

振武台での観桜会

田村 正夫 予科4-6
(富士見市) 航空6-4

平成25年4月6日天気は曇後雨、強の予報だったが、春の嵐も比較的穏やか観桜会は満開過ぎたが桜吹雪のなか朝駐屯地内振武台記念館前の「特設会場で来賓14名、会員51名の参加で開催された。10:30受付、11:30まで振武台記念館見学、のち全員で記念撮影する。

開会に先立ち物故された恩師、同期に黙祷をささげる。会は高木惣治君の快な進行で進められた。

埼玉代表篠崎弘君の「多数観桜会に加感謝、朝霞駐屯地の隊員の協力に感謝盛会を祈る」との開会の挨拶があり。き続き樋口太埼玉偕行会会長から「観会を共催できることを感謝、盛会を期する」との挨拶。

陸士60期生会代表川島順君から「埼玉東京城北・城東60期生会と偕行会共催観桜会開催できることを祝す。桜は満をすぎたが今日まで持ちこたえ、花吹のなかな行くことは70年前ここで学んだ校生徒のしぶとさに通ずる」との祝辞あった。



篠崎埼玉60代表挨拶

振武台連絡会顧問(57期)皆本義博殿振武台最初の将校生徒としての歴史をり乾杯。高木君の「酒はよし、友はなよし、おらが春」の発声で懇談にはいる八十半ば過ぎた丈夫は70年前の美少年返り、美酒を満たしたガラスの器に花雪の花うけ、盛大に



皆本振武台連絡会元会長のご挨拶

宴も酣、朝霞駐屯地司令陸将補江口也殿が到着「現世界はいつどんなことなってもおかしくない状況にある、我は自衛隊の使命を全うする。ご支援を願いたい」との力強い祝辞があった。



江口朝霞駐屯地司令のご挨拶

続いて東部方面総監部の幹部の方々次々にご来場、早くからご出席いただいていた訓練課長一等陸佐末廣和祥殿、いて情報部長一等陸佐城戸正志殿のご挨拶、情報部の部長外、課長部員の方々からもメッセージをいただいた。防衛部一等陸佐坂本知司殿からは東部総監陸渡部悦和殿の代理としてご挨拶いただいた。引き続き装備部長一等陸佐馬場

清殿ほか沢山の方々から「先輩の皆さん意志をつぎ、使命を全うする、ご支援頼む」とのご挨拶があった。会はますます盛り上がる。

小林寛君の指揮で軍歌演習、「歩兵の歌 60期生会歌、血潮と交えし」を高らかに歌う。指揮61期海部元君で校歌を斉唱る。歌う者全員輪になり肩を組みどうと歌い上げる姿は壮観。見ていた同者のご婦人方が感動していた。



60期,振武台連絡会,現役組の軍歌演習



陸自新旧集合幹部候補生学校校歌大斉唱

宮澤洋夫君の音頭で万歳三唱、本部代表田中正和君の関東三本でこの会締めるが、米寿、卒寿すぎても花見はけるぞとの

勢いあり、最後に東京城北城東代表寺山忠男君の挨拶「来年の観会に再会を約して」終了した。

解散後希望者が二次会からおけへ。



石山陽 (31-10) 一家のデュエット

